



# 日刊 労働千葉

国鉄千葉労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(労働車会館)  
電話 (鉄道) 千葉 2935・2936番  
(公) 千葉 (22) 7207番

92.3.26 No.3562

## 強制配転者の原職復帰へ、営業から第三波ストへ

# 4.1総決起集会へ総結集を

**清算事業団闘争勝利へ  
第二波ストを貫徹!!**

労働千葉は、昨二十五日清算事業団闘争勝利、九二春闘勝利をかけ、二・二一ストにつづいて春季第二波ストライキに立ち上がった。乗務員は始発から、習志野・京葉・幕張各電車区の全組合員(地上勤)は午前十時からストに入り、それぞれ貫徹した。

国鉄分割・民営化から丸五年が経過する中で、正念場をむかえている清算事業団闘争の勝利、一〇四七名の原職奪還にむけて闘いぬいた、このストの貫徹は、「中労委見解」での「年度内決着」という名の闘争終結策動を許さないと、国鉄労働者の固い決意をはじめした。

われわれは、このスト貫徹の地へいの上に四月一日、第三波ストを闘いぬこう。第三波の闘いは、営業職場を中心に強制配転者の原

職復帰をかけてた闘いになる。長い人は五年以上にわたって「塩づけ」状況が続いている。不当にも運転士や検修係の職を奪われ、強制配転によって駅や売店をたらいまわしにすることなど許しておくことはできない。強制配転者を先頭に今こそ原職復帰を闘い取ろう。

さらに四月一日、午後六時から千葉市民会館小ホールにおいて、労働千葉総決起集会が開催される。

動乗勤改悪阻止から九二・三ダイ改阻止、清算事業団闘争、九二春闘など、この間の闘いの意義を全體で確認し、これからJR体制打倒・「労働再建」の闘いや清算事業団闘争など重要な闘いの続く

今年前半の総決起・給行動体制を、この集会で確認しよう。

四月一日を再び全力で闘いぬこう。

清算事業団不当解雇2周年・  
分割・民営化强行5周年弾劾、  
解雇撤回・92春闘勝利、  
労働千葉総決起集会

18時 千葉市民会館小ホール

10時30分成田駅改札口  
狹山差別裁判糾弾、  
千葉刑務所抗議集会  
三月二十九日午前八時  
千葉市中央公園  
主催部落解放同盟全国連合会

三里塚現地は、日々緊迫した情勢を迎えており、そして掛け合なしの正念場に突入している。鳴りもの入りで強行された「公開シンボジウム」は、一部脱落派農民を使って「二期工事は必要、農民は交渉に応じるべきだ」という、はじめから決まっていた「提言」を引き出し、強制収用への道をひらこうとしている。これに対する反対同盟農民は、敷地内を先頭に、農地死守の原則を高々とかかげて闘いぬいている。いまこそ労農連帯の眞価をかけて、反対同盟農民との連帯も固く闘いぬいていかなければならない。

政府・自民党は再びPKO法案の今国会での成立を策している。一方カンボジアへのPKOはPKOをふくめて実際にスタートした。ここに政府・自民党は、何として参画するために、PKO法案はじめとした戦争政策をおし進めるることは必ずしも情勢になつてている。

一貫して戦争反対の壁となつてゐる三里塚の勝利は不可欠になつてゐる。三・二九集会に結集を。